

讃岐香川の様々な文化発展を応援します。

# 文化通心

2003  
春

3月1日発行(季刊)



中條文化振興財団の十年 あなたが主役!! ふるさと文化!!  
さめぎの子どもまつり — ひな節供と端午の節供 —  
好評連載 美藻庵点描 / Oh! 茶Gai!!  
三月から五月までの茶華道・イベント情報を掲載

## 世界が求める美

「私を育んだもの、それは、例えば、鈴木大拙の精神、ふるさと瀬戸の海、そして、美しい日本の風景…」。  
濱野画伯の美の根源は和なれど、洋との融合に見事な開花を示す。

37

発行・財団法人中條文化振興財団  
〒760-0017 高松市番町2丁目1番12号  
TEL.(087) 826-3355 FAX.(087) 826-2212

## 中條文化振興財団の10年

# あなたが主役!! ふるさと文化!!

「あなたが創る郷土文化、二十一世紀への『文化のかけ橋』をスローガンに財団が設立されて今年の十月一日で満十年を迎えます。本誌はこれを記念して三回に渡り連続で特集し、改めて財団に対するご理解を深めて頂きたいと考えました。」

### ◆財団創設の頃

本誌『文化通心』の前身である『文化情報』の創刊号（平成五年十二月一日）の題字の横には「あなたが主役！ふるさと文化！」とあります。文字通り手探りで始まった財団のめざすものとして

- ① 県内のかくれた文化の発掘
- ② 今我々に残されている伝統文化の継承
- ③ 新しく発展させていく若者達の後援

と云った三点が掲げられました。讃岐の風土が育てた数多くのすばらしい文化に対する県民の意識を高め、良質の文化づくりに貢献したいというのが財団の設立主旨でありました。具体的な事業として(1)表彰制度として財団賞。(2)文化活動の育成を目的とした助成金の交付。(3)機関紙の発行。(4)文化講演の開催の四本の柱が立てられました。これらの目的は人の育成です。もちろん直接育成することとはできませんので、それぞれの分野でがんばっている人を強みにバックアップをさせて頂くということになります。人間、

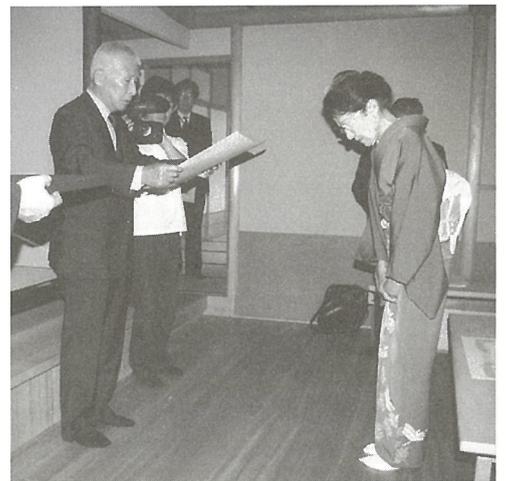
最後に残るものは何か。それは文化である。故中條晴夫財団顧問の言葉にも示されており、文化は人なりという観点は、財団が在る限り、今後も守られていくべき方針として掲げ、香川の文化発展にお役に立ちたいと願うばかりです。

### ◆財団賞について

『文化通心』三十六号では、第十回財団賞の受賞者を紹介し、これまで計二十名の方が受賞されました。永年、地域文化の発展のために陰の努力をされた功績を認められたもので、皆様の受賞のことばにも一様に将来への展望と更なる精進への決意を表明されるなど、なお前進していこうとする姿勢に頭の下がる思いでした。また受賞された時には身体が不自由で一時活動を中断された方が、その後、活動を再開されるといいうれしいニュースを頂いたこともありました。

### ◆助成金について

助成金の交付については、毎回、頭を



財団賞受賞式

悩ませます。財団賞のような実績に対する表彰と違い、新しい文化の開拓等を主眼としているので、申請書の文章だけではなかなか理解しにくく、助成基準も対象を限定するなどの改訂をしたり、選定の方法も、まだまだ検討の余地があるように思います。

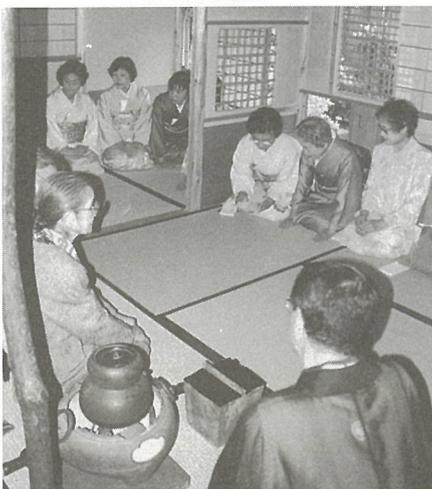
まだまだ、申請の数が少なく財団の助成金制度が広く認知されていないという事かと反省するところです。どのような種類の文化活動であれ、発表の機会が必要になると思います。県内でのそうした催しにつきましても、全般的に発表の方法が中途半端で、せっかく長い間努力した結果なのに十分に伝えられぬまま終わっている感想を持ちました。作家の個展等、仕事でされている場合は、その作品の見せ方や演出を十分考えられておられる事が多いのですが、アマチュアの場合は作品そのものに力が集中しがちでとても残念に思うことがあります。これは作品を発表するというケースで単なる一例ですが、こうした場合なども助成金が活用できれば、シヨ

ウとしてのグレードをもっと上げられるように思います。また、営利を目的としないことが条件として入っていますが、これは入場料を取ってはいけないという事ではありません。貸ホール等の例では、主催者が入場料を頂く場合に賃貸料の設定を上げるといった考え方もありますが、アマチュアの場合は多くの場合入場料を取っても、営利目的にはならないのが実体なので、相應の価格であれば、助成の条件からはずれることはないと考えます。

販売や宣伝を目的とする催しは別にし、文化的目的で開く催しであれば、見てもらう側ばかりでなく、見せてもらう側も応分に負担する考え方が出てきて良いのでは...とも思います。無料のイベント開催は主催者の負担が重くなるばかりです。相方等しく楽しみながら、さらに緊張を生むためのひとつの提案と考えて頂ければ幸いです。

### ◆茶道興隆の拠点に

財団の創立者であり、顧問であった故



美濃庵での茶席



「晴松亭」立礼席での茶席

中條晴夫氏が平成七年に亡くなり、その遺志として、現在の財団の拠点となる茶室「美藻庵」「晴松亭」が完成したのは、平成九年の四月の事です。財団の活動の第二段階として、この拠点を中心にさらに多様な発信や受信が可能となる様に考えての茶室の建設でした。

日本の伝統文化である茶の湯は、日本人の衣食住のそれぞれについて深く影響しています。それは生活文化や建築文化のほかに美意識にまで及び、近年その理念や精神が問われるようになり、茶の湯本来の茶事志向も広がり始めてまいりました。

### ◆茶室の建築と運営

財団の茶室は、貸茶室として公開運営を始めて、この四月で六年となります。「茶事」は無論「大寄せ」の茶会も可能とし、立礼席を付帯とした設計となっています。光悦寺の茶室を手がけられた数寄

屋研究所・心傳庵の木下孝一棟梁は、建築に際し、運営の母体が財団ということもあって特に二百年以上の寿命を目標として事に当られました。現在の建築基準法の木造での耐用年数は三十年ですので、同じ木造でも材料の選び方や、基礎の打ち方まで違います。大工や左官、屋根工事も数寄屋の専門の職人が全国から来高し仕上げてくれました。また、讃岐の茶室ということで壁土には半分郷土の土が混ざっています。設計の基本的な寸法は尺寸で指示され、茶の湯の場として矛盾のない造りになっています。また現代の使用条件に合わせて広い水屋を確保し、目立たぬようにエアコンも設置しております。

以上の様な内容で実際に一般的な「大寄せ」の茶会でしたら、一日五百人。財団主催の月釜のような茶事形式の茶会の場合で約百五十人のお客様を迎える事が



財団企画委員主催の「雅楽ってなんだ！」

可能です。

運営・管理の方法は利用者の利便性を特に重視し、「茶事」の場合、冬の「夜咄」などの夜。あるいは夜明けや早朝に使用される場合にも対応させて頂いております。また準備や後かたづけの時間は、使用料金が発生しないよう設定してありますので、気兼ねなくお問い合わせ下さい。

### ◆茶室での文化活動

茶室が完成し、財団の事業のひとつである文化意識の啓発事業があります。当初は文化講演の開催を中心にしておりましたが、最近ではジャンルを越えた文化交流の場と位置付け様々な活動を実施して

います。数寄屋の特性を生かした音楽会

や踊りの会、もちろん講演会も開催致しますが、音楽にしても、音量の小さな古楽器の演奏を奏者の息づかいも聞きとれるような臨場感で体験でき、演奏後も懇親会を開いての質問の機会を理解を深めて頂いたり、茶席と組み合わせ余韻をお楽しみ頂いたり、他では味わえない身近さが好評なようです。

以上のように財団の文化振興に対する、基本姿勢を改めて知って頂き、多くの県民の方が喜び集い心の交流を楽しんで下さる事を切望しております。

たくさんのご意見を頂戴できましたら幸いです (文責・事務局長 中條晴之)

## 美藻庵点描

### 十一、畳 (一)



普段の生活で、当たり前前に感じている畳が日本特有のもので、他国に類例がないということをご存知の方も多いでしょうが、起源は相当古く「古事記」にも畳の名が記されている。現在我々が親しんでいる藁草で編んだ置畳は平安朝の頃からあったようであるが、書院建築や茶室の発達と共に畳が使われるようになったのは、室町時代以降である。

畳の寸法は古書に伝わるものと、現在に伝わるものと合わせると御所畳・高野畳・昔畳・京畳・間間・田舎間に分類され、茶室用としてはもっぱら京間の畳寸法を用いるのが通常とされている。それぞれ多少寸法は違うものの、半間×一間で日本建築の基本モジュールになっている。

## 春が来る。

桃の花の咲くのを待ちかねて、ひな壇の飾り付けを急ぐ。「女の子の初節供には嫁の里から節供人形のひなをおくる習わしがあり、そのひな人形を飾ってやってひな祭りをする。高松で作るハリコの内裏びなや奉公さんの人形も飾り、モナカと同じ質のひな菓子も吊るす。ホウスズキ・ハマグリ・タイ・キンチャク・タカラヅチなどの形が



あり、赤・青・黄などの色を塗り、とても華やかなお菓子である。またひな祭りの人形を見に来る子どもたちにはアラレ餅・黒豆・白米をほうろくで炒ったオイリを与えていた。」

〔高松の歳時記 昭和四十八年 加藤増夫著〕  
この日、観音寺市室本町では九十九山（つくもやま）に登り、柳の木に九十九山と書いた旗をつけたものを頂上の井戸の

中に投げ込んで帰るが、その折「いご道、かご道、すべり道」などと大声で唱えていたといい、伊吹島ではインソアソビメシとあって、子どもたちが磯遊びと書いた紙の旗を家の入口にさして、蛤を入れた雑煮を炊いていたという。〔香川叢書〕

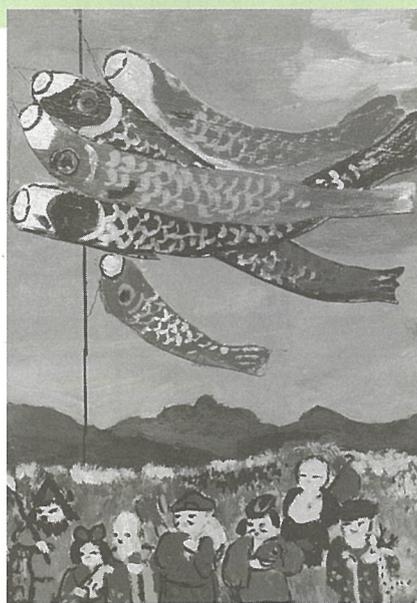
## さぬきの子どもまつり



### ひな節供と端午の節供

絵：岸 光 恵

根にさすのではなく戸口にさしている。井戸にも供える。また男は菖蒲の葉で鉢巻きをし、女は葉を矢形に切ってかんざしにしている。菖蒲を束ね、三十センチくらいに切り、湯ぶねに入れてわかす習わしは今も湯屋で行われ、しょうぶ湯とよんでいる。五月人形や内のほりを飾るしきたりはすたれて



## 財団法人予定

(三月～六月上旬)

### 三月

◆晴友会入会と更新のご案内  
多様な文化を楽しまれていらっしゃる方、創り出そうとしている方、お待ちいたしております。財団法人関係の催物のご案内。情報紙（文化通心）の郵送。交流会のご案内をいたします。  
年会費 三千元  
会友の皆様には後日更新用紙を送らせていただきます。

### ◆初心者講座

全くお茶を知らない方に、日本の伝統文化「茶の湯」を、楽しく解りやすく触れていただく講座です。「何故床の掛物に頭を下げて拝見するの?」「畳のへりは何故ふんだらいけないの?」「茶碗はなぜまわして飲むの?」等々流派をこえて参加いただけます。(約二時間)

### 記

とき 三月三十日(日) 午後六時半～  
定員 二十名 受講料 二千元  
講師 芳野真一 武者小路千家家元教授

### 四月

### ◆四月当財団月釜「陽春」

席主の三宅守真宗匠は今迄にも財団月釜に何席か釜をかけて下さいましたが「いつも秋なので今年に春に」とご多忙のなか左記の予定で茶会を抜いて下さいませ。

### 記

とき 四月二十七日(日)  
茶席 濃茶席・薄茶席・点心席  
席主 三宅守真 武者小路千家家元教授  
守真会

### 入席時間のご案内

第一席 九時～ 第二席 九時五十分～  
第三席 十時四十分～ 第四席 十一時三十分～  
第五席 十二時二十分～ 第六席 十三時十分～  
第七席 十四時～ 各席二時間半の予定

などである。白酒をいただきながら、そんなことに花を咲かせてみてはどうだろうか。

## 夏が来る。

五月五日は端午の節供。男の子の初節供には母の里から鯉のぼり、吹き流し、柏餅などがおくられてくる。菖蒲節供といって、よもぎと菖蒲を軒にさすが、昔のように屋

(四国学院大学非常勤講師 中原耕男)

# Oh! 茶Gai!

その⑮



「私がお茶を始めたのは高一の時。以前からお茶に興味があったので、従姉妹が出るお茶会によく出かけていました。楚々とした立ち振る舞いの美しさを見て「私も習ってみたい」という気持ちが生れました。人前でお手前をするのは今でも非常に緊張します。初めてのお手前では手が震えているのが自分でも分かったほどです。そうした普段でできない緊張感で、以前より少し度胸が着いたのではないかと思っています。また先日の栗林公園での夜咄茶会では、初の濃茶手前とあつて正直とても不安でした。そんな中、お客様から頂いた暖かい言葉は忘れられません。だからこそ、お手前には誠意を持って努めたいと思っています」こう語ってくれたのは高校二年生の松本佳菜子さん。部活のアーチェリーにもお茶で培った集中力が役に立っているそうです。

## 喫茶居 (十五)

### 「ゆうちゃん宅の中国茶」

茶経に「茶は南方の壽木である」と書き起こされた茶は、茶葉を蒸して発酵を止める緑茶、しおらせてよくもみ完全に発酵させる紅茶、途中で熱を加える半発酵の中国茶に大別されます。

缶やペットボトル入りのウーロン茶が自動販売機で売られるようになって、中国茶が一般に親しまれるようになりまし。町には中国茶専門の喫茶店も出現し、湯を沸かすところから小さな茶瓶や茶碗を湯で温めて茶をいれるまで自分でして、まるで、幼い頃のままごと遊びのような喫茶ぶりです。お茶の味だけではなく、能動的な体験が伴った茶の楽しみ方が珍しかられ、さらには、六煎も茶が味わえるという経済性もつけて、今、ちょっとしたブームになっています。

中国旅行のお土産の高雅な香と味にシヤレた洋菓子添え、招かれた春先のお庭の見える部屋で、多国籍の雰囲気でした。



## 晴松亭コンサートのお知らせ

### 西垣正信ギターリサイタル Vol III

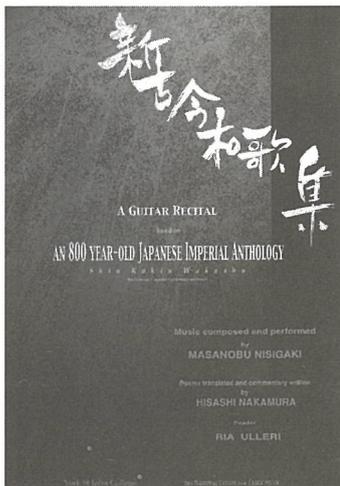
#### 『新古今和歌集』

前回「バッハ没後二五〇年記念リユート組曲全曲」を演奏して頂いて、早二年の月日が流れました。

さて、今回の企画は、西垣氏の作曲による「新古今和歌集」です。これは英国国立古楽センターの提案で、同歌集の英訳から式子内親王の歌十三首に焦点をあてた作品集で、昨秋イギリスで初演されたプログラムだそうです。

曲作りにあたっては、英訳によって初めて歌の意味が理解できたとか、訳も曲も日本人の創作ながら、媒体となる言葉は英語という不思議な組み合わせで実現されたこのプログラムは、昨年に引き続き、この五月にはロンドンをはじめ再演されることと決定しております。今回は、帰国直後の演奏会ということで、英国のサロンの雰囲気もいっしょに持ち帰って下さればと期待しております。今回も、演奏後に、ワインやお茶を楽しみながらの交流会を予定しておりますので楽しみにご参加下さい。

日時 五月十七日(土) 午後六時三十分  
席料 二五〇〇円



茶席料 八千円

#### ◆和菓子作り講座

自作のお菓子でお茶を楽しむ方、お土産やパーティにと手作りの輪が広がっています。毎月第二金曜日午前十時〜十二時を原則

講師 高橋初乃

受講料 一回三千円(材料費を含む)

内容 一回二種類の和菓子

一度のぞいてみようという方も歓迎。

#### 五月

#### ◆茶約・花入手造り講座

久しぶりながら茶約の見方、竹の選び方等の話を交えながら実技をいたします。むつかしいと思われがちですが、始めてでも先生のご指導もあり「それなりに」手作りの作品が出来上ります。銘などつけてお楽しみ下さい。

五月十八日(日)

午前の部 午前十時〜

午後の部 午後二時〜

講師 三原啓司 奈良県在住。伝統工芸士。

料金 七千円(茶約二本筒一本道具貸出しも含む)

(全国伝統工芸品奨励賞受賞)

#### 六月

#### ◆六月財団月釜の予定

かきつばたの美しい時、はじめて安部流お家元が当財団で茶会を披いて下さいます。詳細は後日ご案内いたしますのでご参加お待ちいたしております。

とき 六月十五日(日)

席主 六六売茶安部庵家元五世坂本大定

茶席 一服席・淹茶席・酒飯席

すべての行事は予約制(時間指定)となります。お申し込み、お問合わせは、

当財団事務局まで(水曜日休館)

高松市番町二丁目一十一

TEL (087) 8266・333151

# 茶 華 道 ガ イ ド

## 一茶流一茶庵 久松会 ☎(087)885-2322

- 3/5~10 第2回春季いけばな展と茶会  
高松市茶華道協会 高松天満屋  
華券400円(前売) 500円(当日) 茶券 300円  
10:00~19:00
- 3/16 一茶庵茶会といけばな展  
席主:一茶流久松会 中村一鐘  
玉藻公園披雲閣 1200円 9:00~15:00
- 6/1 菖蒲茶会  
席主:一茶流久松会 中村一鐘  
栗林公園掬月亭 1500円 9:00~15:00

## 石州流讃岐清水派石州会 ☎(087)898-6569

- 3/9 栗林公園月釜  
席主:石州流讃岐清水派石州会  
栗林公園掬月亭 800円 9:00~16:00
- 4/6 創立66周年記念茶会  
玉藻公園披雲閣 1100円 9:00~15:00

## 江戸千家不白会香川支部 ☎(087)851-5330

- 4/13 江戸千家不白会大会  
席主:白杵宗和 席主:幹事  
玉藻公園披雲閣 1000円 9:00~15:30

## 表千家同門会香川県支部 ☎(087)874-0458

- 3/5~10 第2回春季いけばな展と茶会  
席主:6流派  
高松天満屋 300円 10:00~17:00
- 4/20 支部創立記念茶会2席  
席主:黒島宗篤 席主:金森宗清  
玉藻公園披雲閣 1000円 9:00~16:00
- 5/11 表千家流四季茶会 席主:大西和子  
本覚寺別院 500円 9:00~15:00

## 華道一生流 ☎(087)821-4347

- 5/18 鬼子母神尊夏祭茶会  
華道一生流葵会 久保宗美  
本覚寺別院 500円 9:00~16:00

## 琴平月釜茶道会 ☎(0877)75-4420

- 3/16 月釜(煎茶静風流) 席主:金丸洋子  
4/13 月釜(官休庵) 席主:竹井清子  
5/11 月釜(裏千家) 席主:片桐宗恵  
[松尾寺 500円 9:00~16:00]

## 茶道裏千家淡交会香川支部 ☎(0877)46-1899

- 3/2 月釜 席主:多田宗静  
多度津町福祉施設 500円 13:00~15:00
- 3/9 月釜 席主:齊藤宗芳  
観音寺市働く婦人の家 500円 12:00~15:30
- 3/23 月釜 席主:松野社中  
瀬戸大橋記念公園刻月亭 500円 9:30~14:00
- 4/6 月釜 席主:佐藤宗由  
坂出市翠松園 500円 9:30~14:00
- 4/29 瀬戸大橋展望茶会 席主:坂出分会B班  
瀬戸大橋記念公園刻月亭 300円 9:30~14:00
- 5/3 月釜 席主:泉谷社中  
坂出市勤労福祉センター 500円 9:30~14:00
- 5/11 月釜 席主:氏家宗文  
多度津町福祉施設 500円 13:00~15:00
- 5/11 月釜 席主:片桐宗恵  
琴平松尾寺 500円 9:30~14:00
- 5/11 月釜 席主:稲毛宗敏  
普通寺樟蔭軒 500円 9:30~14:00
- 5/18 お城まつり協賛茶会 席主:池田宗薫  
丸亀市生涯学習センター 500円 9:30~14:00
- 5/25 月釜 席主:紫和宗順  
観音寺市働く婦人の家 500円 12:00~15:30
- 6/1 月釜 席主:島津宗寿  
坂出翠松園 500円 9:30~14:00
- 6/8 菖蒲茶会 席主:坂出分会A班  
坂出川津菖蒲園 300円 9:30~14:00

## 茶道裏千家淡交会高松支部 ☎(087)865-7150

- 3/2 月釜 席主:横倉宗翠  
4/6 月釜 席主:高橋宗明  
5/4 月釜 席主:塩田宗雅  
6/1 月釜 席主:村尾宗淑  
[天神会館 600円(当日) 9:00~16:00]

## 茶道裏千家淡交会高松支部栗林青年部 ☎(087)885-6805

- 5/4 サンサンまつり協賛茶会  
席主:裏千家淡交会高松支部栗林青年部  
400円 10:00~15:00

## 三葵亭賣茶流高松仙友会 ☎(087)831-6253

- 6/15 三葵亭賣茶流高松仙友会大会  
席主:1席新田英世  
席主:2席愛翠会高松披雲閣  
[1100円 10:00~15:00]

## 煎茶静風流 ☎(0877)73-2226

- 3/16 琴平月釜会 席主:金丸光洋  
松尾寺 500円 9:00~16:00

## 玉藻公園管理事務局(披雲閣) ☎(087)851-1521

- 3/16 一茶庵久松会流展  
1200円 9:00~15:00
- 3/22~23 第20回香川の漆器まつり 9:00~16:00  
玉楮象谷追悼茶会  
席主:武者小路千家香川官休会 松寿会  
1000円(当日) 9:00~15:30
- 4/6 石州流創立記念茶会  
1100円 9:00~15:00
- 4/13 江戸千家不白会茶会  
1000円 9:00~15:00
- 5/18 香川官休大会茶会  
1200円 9:00~15:00

## 武者小路千家香川官休会 ☎(087)851-2258

- 3/2 月釜 席主:山地久子  
本覚寺 500円 9:00~15:00
- 3/22 第20回香川の漆器まつり  
玉楮象谷追悼茶会  
席主:松寿会 玉藻公園披雲閣  
1000円(入園料込) 9:00~15:30
- 4/6 月釜 席主:雲松会  
本覚寺 500円 9:00~15:00
- 4/13 琴平月釜会 席主:竹井清子  
松尾寺 500円 9:00~16:00
- 5/4 月釜 席主:竹井清子  
本覚寺 500円 9:00~15:00
- 5/18 香川官休会大会 席主:香川官休会  
玉藻公園披雲閣 1200円 9:00~15:00
- 6/1 月釜 席主:小池公江  
本覚寺 500円 9:00~15:00

## 武者小路千家官休庵 佐々木博子社中 ☎(087)821-8777

- 3/2 第11回香川大学学生釜  
部長 山内菜摘、官休庵佐々木博子社中  
中條文化振興財団 500円 9:00~16:00
- 5/11 第2回官翠会青年部  
部長 郡 忍、官休庵佐々木博子社中  
中條文化振興財団 600円 9:00~16:00

次の期間(6月1日から9月上旬)の情報を5月10日までにお知らせ下さい。

上記予定は変更する場合があります。

# イ ベ ン ト ガ イ ド

## 飯山町文化協会 ☎(0877)98-7961

- 3/2 中国文化芸術ショー 総合運動公園 13:00~
- 3/3~17 手作り作品展 庁舎分館 8:30~
- 4/14~24 春の俳句展 庁舎分館 8:30~
- 5/10 芸術祭 総合運動公園体育館 18:00~
- 5/10~11 生花展 総合運動公園体育館 18:00~

## 大野原町文化協会 ☎(0875)54-5702

- 3/16 第26回芸能祭 大野原町中央集会場 12:30~

## 町立塩江美術館 ☎(087)893-1800

- 3/11~30 Dre a ms & Goals  
世界のサッカーファンとゴールボス  
トの写真展 9:00~

## とらまる座 ☎(0879)25-0400

- 3/1~2 人形劇団ぱけっと  
「おむすびころりん」他 13:30~
- 3/8~9 劇団小さいお城「ピンッキオ」13:30~
- 3/21~4/6 とらまる人形劇ミュージアム  
オープンイベント 9:00~
- 4/26~27 人形劇ポポロ「三匹のやぎのガラ  
ガラドン」他 10:30~13:30~
- 5/3~4・5・10~11 人形劇団京芸  
「りゅうになりたかったへび」13:30~
- 5/17~18 人形劇団むすび屋  
「ジャックと豆の木」他 10:30~13:30~
- 5/24~25 人形劇童心座  
「カッパのおさら」他 10:30~13:30~

## 詫間町教育委員会 ☎(0875)83-8809

- 3/25 東京演劇集団「風」公演  
Touch~孤独から愛へ マリンウェーヴ  
14:00~★

## 直島町教育委員会 ☎(087)892-2882

- 5/11 15年度直島町芸能大会  
直島町総合福祉センター 12:00~

# イベントガイド

## 香川県文化会館 ☎(087) 831-1806

< 1・2・3階展示室 >  
 4/12~5/4 生誕100年記念小林秀雄  
 「美を求める心」 9:00~●  
 5/24~6/8 第68回香川県美術展覧会 (前期)  
 9:00~●

< 6階常設展示室 >  
 ~3/23 サルバドール・ダリ  
 「マルドロールの唄」  
 ~一枚の絵画から~ 9:00~●

## 香川県民ホール ☎(087)823-3131

< グランドホール >  
 3/4 城ノ内早苗コンサート2003 18:30~●  
 3/7 明治大学マンドリン倶楽部演奏会 18:30~●  
 3/8 RAG FAIRコンサート 18:00~●  
 3/15 県民ホール・バックステージツアー  
 (2/20~3/11の間に電話で申込) 14:00~■  
 3/21 民謡艶歌 夢舞台 13:00~●  
 4/4 CHEMISTRYコンサート 18:30~●  
 4/12 CHAGE & ASKA CONCERT  
 TOUR'03 18:30~●  
 4/23 久保田利伸コンサート 18:30~●  
 4/29 後藤真希ファーストコンサート  
 ツアー2003 18:00~●

< アクトホール >  
 3/23 かがわジュニア・ニューフィルハー  
 モニック・オーケストラ基礎コース  
 成果発表会及び合奏コース公開レッスン  
 13:30~■

4/11 梯剛之ピアノリサイタル 18:30~●  
 4/25 ヘンシェル・カルテット演奏会  
 19:00~●

## 香川県教育会館 ☎(087)833-0013

3/30 春の音楽祭 ミュースホール 13:30~■

## 香川県歴史博物館 ☎(087)822-0247

< 特別展 >  
 2/15~3/23 古代日本文字のある風景  
 ~金印から正倉院文書まで  
 9:30~●  
 4/19~5/25 遙かなるイスタンブール  
 「大トルコ展—文明と美術—」  
 9:30~●

< 部門展示 >  
 2/6~3/30 映画盛衰記 9:30~●  
 2/5~4/6 文化財を解剖する 9:30~●  
 2/14~3/30 ひるな 9:30~●  
 2/25~4/6 水利に尽くす ~岩崎平蔵~ 9:30~●  
 4/3~6/29 武門の誉れ  
 ~松平家の武器・武具~ 9:30~●  
 4/8~7/6 いにしえ人の知恵  
 ~発掘された水辺~ 9:30~●

## 高松市教育委員会文化振興課 ☎(087)839-2636

3/1 たかまつアーツの人づくり事業  
 「ヤザキタケシのダンスステージと  
 ワークショップ」公開  
 高松生涯学習センター 14:00~■  
 3/3 デリバリアーツ事業  
 「ひなまつりコンサート」  
 特別養護老人ホーム岡本荘 13:30~■  
 3/15 第3回高松文化祭典  
 講演会  
 「讃岐の地震~高松の大地を探る~」  
 高松生涯学習センター 14:00~■

## 高松市美術館 (休館日:月曜) ☎(087)823-1711

~3/30 第5期常設展 9:30~●  
 ~3/23 知られざる西アフリカの美術展 9:30~●

## 高松市立市民会館 ☎(087)839-2888

3/23 BUCK-TICK コンサート 18:00~●  
 3/31 KICK THE CAN CREW コンサート  
 18:30~●  
 4/5 鳥羽一郎・山川豊コンサート  
 14:00~・18:00~●  
 4/20 香川歌謡研究会 第8回香川歌謡祭  
 13:00~●  
 4/23 氣志團コンサート 18:30~●  
 4/27 高松ウインドシンフォニー  
 第19回定期演奏会 14:00~●

## 玉藻公園管理事務所 (披雲閣) ☎(087)851-1521

3/1 第23回マイシアター祭り  
 入園料のみ 10:00~●  
 3/16 一茶庵久松会流展 9:00~●  
 3/22・23 第20回香川の漆器まつり  
 入園料のみ 9:00~●  
 3/27~31 第22趣味の古木展  
 入園料のみ 8:30~●

## オリーブホール ☎(087)861-0467

3/18 POT SHOT 19:00~●  
 3/19 JAPAHARI NET 19:00~●  
 3/23 Go!Go!7188 「うまのりツアー2003」  
 19:00~●  
 3/28~30 「いつか船に乗って」銀河鉄道 未定  
 4/7 東京スカパライズオーケストラ  
 19:00~●

## ギャラリーEN ☎(087)851-3711

3/10~20 山中 現 木版画展 10:00~■  
 5/12~22 ゆかたと上布展 10:00~■  
 6/6~12 イシス(インドネシアの更紗) 10:00~■

## 三越高松店 ☎(087)825-0828

< 本館5階美術画廊 >  
 2/25~3/3 大谷早人・脇初・角田佳武 漆芸三人展  
 漆芸甲午(きのえうま) 三人展 10:00~●  
 3/4~10 九谷焼 南繁正 作陶展 10:00~●  
 3/11~17 中国作家 除 波と俊英作家油絵展  
 10:00~●  
 3/18~24 アール・ヌーヴォーガラス工芸展 10:00~●

## 四季ギャラリー ☎(087)822-9010

3/1~31 山下グループ絵画展 7:30~■  
 4/1~30 向井慶子「ピエロの切り絵展」 7:30~■  
 5/1~30 イシダヒデユキ写真展 7:30~■

## ユンデンスラザ高松 ☎(087)851-3863

< ギャラリー >  
 3/1・2 やきもの同好会 土の子作品展 ■  
 3/11~16 第8回創梓展「四電書道部員らに  
 による書道作品約25点の展示」 ■  
 3/18~23 第21回炎の華作品展「会員30名に  
 による陶磁器作品約120点の展示」 ■  
 3/25~30 「透過色音」  
 アクリル画とチェンバロのコラボレーション  
 「会員6名によるアクリル画約15点  
 の展示とチェンバロの演奏」 ■

< イベントコーナー >  
 3/15 ふれあいキッチンコンサート  
 15:00~■

## ストーンミュージアム ☎(087)871-2200

5/1~6/30 第13回ストーンミュージアム石の彫  
 刻展 9:00~●

## 坂出市民ホール ☎(0877)45-1505

3/9 男女共同参画フェスタ in 坂出  
 9:00~■  
 4/13 小濱 妙美 ハートフルコンサート  
 9:00~●  
 4/19 折梅上映会 13:00~●  
 5/10 カップ座公演 8:00~●

## 丸亀市教育委員会文化課 ☎(0877)24-8822

4/5 本島お大師まいり協賛行事  
 「本島ホ・ほ・歩(散歩)」  
 三味線コンサート 未定 ■  
 三味線とサクスをメインに「癒し」を  
 テーマにした無料コンサート  
 本島町木鳥神社内「千歳座」

## 丸亀市文化協会 ☎(0877)24-8822

3/3 文楽丸亀公演  
 (昼の部) 摂州合邦辻・戻り橋 14:00~●  
 (夜の部) 曾根崎心中  
 丸亀市民会館 18:00~●  
 5/16~18 丸亀市民展覧会  
 丸亀生涯学習センター他 9:00~■

## 丸亀市民会館 ☎(0877)23-4141

3/3 文楽丸亀公演  
 (昼の部) 摂州合邦辻・戻り橋 14:00~●  
 (夜の部) 曾根崎心中 18:00~●  
 3/7 第7回かがわ演歌まつり  
 14:00~・18:00~●  
 5/9 Excel Human歌まつり  
 細川たかしカラオケフェスタ  
 13:00~・17:30~●  
 5/10 川中美幸コンサート  
 14:00~・18:30~●  
 5/11 劇団カップ座丸亀公演 13:30~●  
 5/16 丸亀お城まつり前夜祭 18:00~★

## 丸亀市立資料館(月曜休館) ☎(0877)22-5366

3/1~30 春つげる ひいな展 9:30~■

## 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ☎(0877)24-7755

3/21~6/15 ヴォルフガング・ライブ展 10:00~●

## 多度津町民会館 ☎(0877)33-3330

4/20 第38回多度津町芸能音楽祭  
 10:00~■  
 5/5 ↑ THE HIGH-LOWS ↓  
 THE HIGH-LOWS TOUR 2002-2003  
 18:00~●  
 5/24 「みんないこだよ。」ファミリーシアター  
 しまじろうと遊ぼう!  
 12:30~・15:30~●

## 総合会館アイレックス ☎(0877)86-6800

3/23 あやうた音楽祭 13:00~■  
 4/5 オカリナコンサート 13:30~■  
 5/10・11 綾歌町文化祭 ■

## 善通寺市教育委員会 ☎(0877)63-6328

5/5 獅子舞大会 讃岐宮 10:00~■

# 四国のもうひとつの贅沢

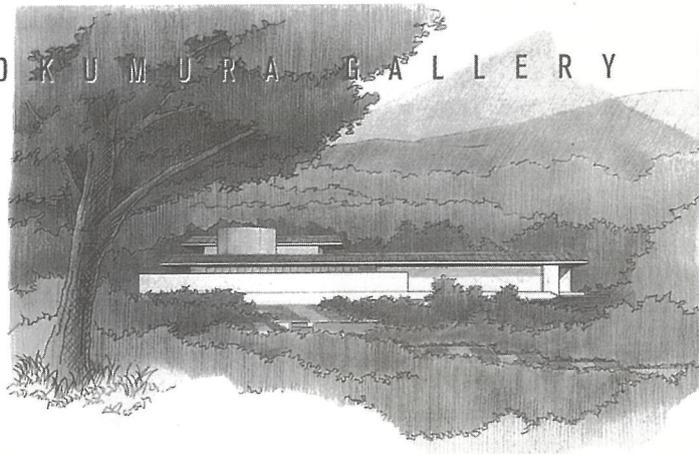
古今東西の珠玉の美術品が集う空間、それは心癒される至福の時が流れる豊饒の器である。

屋島を背景とする丘陵に四国各地から移築された民家が建ち並ぶ、財団法人四国国家博物館（四国村）に新しく美術館「四国ギャラリー」が併設された。

館蔵品は加藤達雄理事長の長年にわたる美術収集品で、1085点に及ぶ中にはピカソ、ルノアールなどのヨーロッパ絵画、金銅仏や石仏頭、古墳から出土した青銅器や俑（人形）など、異国の祈りを結集したもの、また、良寛や一休禅師の墨蹟、流麗な本阿弥光悦の書など本朝のものもあり、多彩なコレクションぶりを示している。

建物の設計は安藤忠雄で、自然の景観に溶け込む外観。エントランスホールに迎え入れた客を、早速に地下に誘い込むように見えて、実はそこが一階という、傾斜地なればこそその配置。期待感を遊ばせる楽しいアプローチは、最後に思わぬ解放へ誘う「仕掛け」の始まり。細長いコンクリート肌をむき出した館内は、コソコソと靴音を響かせる美のトンネル。

館内に入って一番に目につく地中海沿岸から中近東付近で出土した小さな硝子の香油瓶や切子碗の展示コーナーは、まるで、宝石店のウインドーのようなきらめき。鑑賞を堪能して「水景園」のガラス戸を押し表に出ると、一気に切り立つ



た山上の雰囲気。危うさをカバーした低いステップの階段を下りていって、ふと振り向くと、ここを見よとばかりに、緑の尾根の帽子をきた安藤忠雄の作品があった。建物は美なる作品の入れ物でありながら、建築本体がひとつの作品であったような気がした。

（文は四国村ギャラリーの図録の一頁に書き加えました）

## 表紙の人

### 濱野年宏氏

キリスト生誕二〇〇〇年を記念して、唯一のアジア代表作家として選出され制作した『ユニティ』を、ヴァチカンにてローマ法王に謁見、献上した高松市在住の濱野年宏画伯は、英国ロンドンにアトリエの邸宅を持ち、大学の副総長としてスロヴァニア共和国に長期滞在など、活躍は芸術的にも空間的にも幅を広げて、多面的に、広範囲な域に及んでとどまりを知らない。二〇〇二年、香川県文化功労者を受賞。

## 編集後記

このところ、的中率が高いと評価の高い気象庁。

この冬は、エルニーニョ現象で暖冬傾向のご託宣。

だが、秋は素通りして夏から一挙に冬。寒い日がつづいた。

流行語とも言えそうな閉塞感、不透明という語が定着したかの感もある。

でも、ことしも確実に花が咲く春がきた。財団も設立十周年を迎えることができた。

大方のかたがたのご声援、ご指導の賜物と感謝の気持ちでいっぱい。

この十年、振り返ってみると、至らなさと努力不足を思わずにはおられない。

とはいいながら、ほんの僅かだが成しえた、心充つる思いもある。

さあ、これからの十年。覚悟を新たに、初心にかえり、いっそうの努力しなければの思いが強い。

いっそうのご叱声と、ご指導をお願いいたします。

「声・情報お寄せください」

〒760 0017 高松市番町二丁目一十二

（財）中條文化振興財団編集部

TEL (087) 8266・6355

FAX (087) 8266・2212

## 月に一度の喫茶室

ゆったりとした時間をお楽しみいただけます。コーヒー紅茶等の用意もあります。茶会ではありませんので、茶道の経験に関係なく気軽にお立ち寄り下さい。

### 晴松亭でお茶しませんか!

- 平成15年 3月18日(火)
- 平成15年 4月15日(火)
- 平成15年 5月20日(火)

毎月第3火曜日 ●10:00~16:00  
喫茶料 1000円（友の会は500円）

（予約のみですが、特製ランチもご用意致します）